

優 秀 賞

友達と話したりない帰り道

城山小五年

細羽 孝太郎

「選者のことば」 帰り道はとても楽しいものですね。おしゃべりしたり笑ったり、コーラスの練習をする女の子たちもいました。学校に近い子はわざわざ遠回りして帰ったものです。話したりない気持ちもわかります。ケンカしたこととか算数がむずかしいとかいっぱいありますね。それをことばにして五七五にならべたらおもしろいかもしれません。

はっくしょんママのくしゃみはドラゴンだ

城山小二年

松元 瑛大

「選者のことば」 おもわずこえをだしてわらってしまいました。ドラゴンのくしゃみをきいたことがないのでかってにそうぞうしています。にぎやかでたのしそうなうちですね。くしゃみをするとおなかがすくというひとがいます。しっかりごはんをたべてげんきにすごしてください。

二年生学校でぼくおにいさん

城山小二年

奥田 新大

「選者のことば」 二年生になってちょっとおにいさんになったきぶんなのでしょう。かわいくてすこしばかりあぶなっかしくみえる一年生です。ときにはおにいさんおねえさんのたすけがほしいときもあります。そんなときは手をつないでにっこりわらってあげてください。そうやってすこしずつ大きい人になってください。